

令和3年度地方創生臨時交付金事業 事業効果検証資料

事業名	公共的空間安全・安心確保事業（補正）※検温器設置
事業期間	令和3年7月2日～令和4年3月31日
事業費	4,356,000円
事業対象	市内公共施設
実施方法	直営・委託・補助金交付・助成金交付
事業目的	コロナ禍においても、感染防止対策を徹底したうえで各種活動等を継続できるよう市内公共施設等で感染防止対策を行う。
事業概要	市内公共施設に入場者を対象とした検温器36台（当初28台、追加8台）を設置し感染防止対策を行う。
スケジュール	令和3年 7月 2日 業務執行 7月 26日 入札執行 → 業者決定 7月 30日 契約締結 8月 30日 変更契約締結 9月 16日 納品 9月 24日 完成検査 → 利用開始
効果検証	小中学校をはじめとした市内公共施設に検温器を設置し、入場者の感染予防対策を行った。当初28台の設置だったが、本荘由利管内で感染者が急増したことにより、さらなる感染予防対策の徹底のため、8台を追加設置し、計36台で感染予防対策を行った結果、その後の感染者の急増を抑えることができた。

令和3年度地方創生臨時交付金事業 事業効果検証資料

事業名	公共的空間安全・安心確保事業（補正）※空気清浄機設置
事業期間	令和3年6月21日～令和4年3月31日
事業費	922,900円
事業対象	仁賀保勤労青少年ホーム施設利用者
実施方法	直営 委託・補助金交付・助成金交付
事業目的	コロナ禍においても、感染防止対策を徹底したうえで各種活動等を継続できるよう、公共施設等の感染防止対策を行う。
事業概要	・空気清浄機購入 ・飛沫防止仕切板購入
スケジュール	令和3年（空気清浄機） 7月 2日 業務執行 7月 5日 見積依頼 → 業者決定 7月 9日 契約締結 7月 9日 着手 7月 30日 完了 → 完成検査 8月 1日 利用開始
効果検証	仁賀保勤労青少年ホームトレーニング室において利用者が安心して活動ができるよう空気清浄機2台を設置し空間除菌等を実施した。また、ランニングマシン4台が稼働しているため、ランニングマシンの間に飛沫防止仕切板をそれぞれ設置し感染対策を実施したことでの安心して利用できている。 利用者数 コロナ前 89人/日（最大）R1 現在 65人/日（最大）R3